

令和5年度予算の概要

二松学舎創立 140 周年(平成 29 年 10 月)を機に策定した新長期ビジョン「N' 2030 Plan」、① N' 2020 Plan の基本理念、フレームワーク等の踏襲 ②教育の方向性と充実策 ③包括的學生・生徒支援体制の構築 ④キャンパス整備 ⑤財政、人材育成、評価制度、組織、戦略的広報体制等の在り方 の理念・方針に沿って、「アクションプラン」として目標を設定し達成に向け全学的に取り組む。

ガバナンスの充実・強化、財務の安定的な管理・運用、恒常的な寄付金募集体制の強化、補助金の獲得、適切な資金運用、法人財務格付の実施などにより、本学のブランド力の向上及び各設置校の志願者・入学者の増加・安定を目標とする。

キャンパス整備については、大学では新入生用ノートパソコンの配布、各種ネットワーク管理システム導入、ネットワーク回線増速、教学システムの更新、九段 1 号館 13 階トイレ改修、柏キャンパス 1 号館内装工事、同 2 号館空調設備整備、柏校舎正門周り改修整備などを実施する予定である。また、附属高校では放送設備の更新、キュービクル他塗装工事、防災設備の保守整備などを、附属柏中学校高等学校では西校舎空調設備更新、北校舎内裝修繕工事、東校舎屋上防水工事、教室電子黒板の設置などをそれぞれ計画している。

当年度収支については、収入面では、大学、附属柏中学校の在籍者数増加及び大学学費改訂の年次進行により学納金収入が増加する見込みである。一方、支出面ではキャンパス整備の進捗に伴い、私学事業団への借入金返済のほか校舎・グラウンドの維持管理や情報システム機器の運用・保守による経費増加など、多額の支出が予想される。令和 5 年度特別事業費申請案件については厳しく査定し、経常的な経費についても見直し・削減を強力に実施する。既存事業のスクラップ・アンド・ビルドを推進するとともに、アクションプランに織り込まれていない投資は極力抑え、不採算事業項目については縮小・廃止を検討し、収支改善を図ることを当年度の予算編成方針とした。

令和 5 年度の収支状況

1. 事業活動収支予算書について(別表1)

(1) 教育活動収支について

【収入】

- ① 収入の柱である学生生徒等納付金は、約 46 億 6 千 1 百万円となる見込みである。
- ② 手数料は、入学検定料を主として 1 億 2 千 6 百万円を見込んでいます。
- ③ 大学及び両高等学校並びに柏中学校の経常費等補助金は 11 億 3 千万円を見込んでいます。
- ④ 雑収入は、退職金団体からの交付金 1 億 3 千 4 百万円と併せて 1 億 7 千 2 百万円を見込んでいます。

【支出】

- ① 人件費は、法人、大学、附属高等学校、柏中学校・高等学校の教職員給与および退職給与引当金繰入額として31億1千8百万円を見込んでいる。
- ② 教育研究経費は、施設設備の維持管理、ICT 環境整備、情報管理室業務および図書館業務のアウトソーシングほか特別事業費および減価償却額などにより、22億2千1百万円を計上している。
- ③ 管理経費は、教育研究経費と同様に施設設備の維持管理費と事務システム関連経費、および減価償却額などにより、5億3千3百万円を計上している。

これにより、教育活動による収支差額は2億7千3百万円(収入超過)となる見込みである。

(2) 教育活動外収支、経常収支について

資金運用による受取利息配当金収入が2億4千1百万円、借入金利息の支払額が3百万円となり、経常収支における差額は5億1千3百万円(収入超過)となる見込み。

(3) 特別収支について

その他の特別収入として主に施設設備に対する助成金等を9百万円見込んでいる。また、施設設備(備品、図書を含む)の除却額等の固定資産処分差額を7百万円計上している。

これらにより、基本金組入前当年度収支差額は5億1千5百万円を見込んでいる。当年度の基本金組入額は、施設・設備の整備及び教具・器具・備品の取得及び借入金返済などにより5億4百万円を計上している。この結果、当年度収支差額は1千万円の支出超過となる見込みである。

2. 資金収支予算書について(別表2)

収入の部は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、補助金収入、資産運用収入、退職金団体交付金を含む雑収入などにより、当年度収入額は75億9千2百万円となり、前年度繰越支払資金と合わせて収入額合計は125億8百万円となる見込みである。

支出の部は、人件費支出、教育研究経費支出、管理経費支出、借入金等返済支出、施設・設備関係支出等により、当年度支出額は73億5千7百万円となり、翌年度繰越支払資金は51億5千1百万円となる見込みである。

別表1 事業活動収支予算書

(単位:百万円)

		2023(令和5) 年度予算額	2022(令和4) 年度予算額	
教育活動収入	科目	金額	金額	
	学生生徒等納付金	4,661	4,553	
	手数料	126	127	
	寄付金	54	77	
	経常費等補助金	1,130	1,137	
	付随事業収入	6	6	
	雑収入	172	194	
	教育活動収入計	6,148	6,093	
	教育活動支出	科目	金額	金額
		人件費	3,118	3,104
		教育研究経費	2,221	2,260
		管理経費	533	557
		徴収不能額等	3	3
		教育活動支出計	5,875	5,924
教育活動収支差額		273	169	
教育活動外収入	科目	金額	金額	
	受取利息・配当金	241	241	
	その他の教育活動外収入	2	6	
	教育活動外収入計	243	247	
	教育活動外支出	科目	金額	金額
		借入金等利息	3	5
		その他の教育活動外支出	-	32
教育活動外支出計		3	38	
教育活動外収支差額		240	210	
経常収支差額		513	379	
特別収入	科目	金額	金額	
	資産売却差額	-	206	
	その他の特別収入	9	73	
	特別収入計	9	279	
	特別支出	科目	金額	金額
		資産処分差額	7	64
		その他の特別支出	-	-
特別支出計	7	64		
特別収支差額		1	216	
基本金組入前当年度収支差額		515	595	
基本金組入額合計		△ 504	△ 602	
当年度収支差額		10	△ 8	
前年度繰越収支差額		△ 2,814	△ 2,806	
翌年度繰越収支差額		△ 2,803	△ 2,814	
(参考)				
事業活動収入計		6,400	6,620	
事業活動支出計		5,885	6,025	

別表2 資金収支予算書

(単位:百万円)

科目	2023(令和5) 年度予算額	2022(令和4) 年度予算額
収入の部		
学生生徒等納付金収入	4,661	4,553
手数料収入	126	127
寄付金収入	54	77
補助金収入	1,136	1,207
資産売却収入	1,000	990
付随事業収入	8	12
受取利息・配当金収入	241	241
雑収入	172	194
借入金等収入	1	0
前受金収入	743	749
その他の収入	391	429
資金収入調整勘定	△ 940	△ 1,269
当年度資金収入合計	7,592	7,310
前年度繰越支払資金	4,916	4,930
収入の部合計	12,508	12,240
支出の部		
人件費支出	3,126	3,120
教育研究経費支出	1,620	1,628
管理経費支出	511	565
借入金等利息支出	3	5
借入金等返済支出	299	300
施設関係支出	124	304
設備関係支出	273	174
資産運用支出	1,379	1,283
その他の支出	385	354
資金支出調整勘定	△ 363	△ 408
当年度資金支出合計	7,357	7,324
翌年度繰越支払資金	5,151	4,916
支出の部合計	12,508	12,240

注) 金額は百万円未満を四捨五入しているため、合計額等が一致しない場合がある。